

# 教育委員会定例会

## 1 開 会

## 2 報 告

報告第 6 号 教育委員会 5 月定例会の会議録について

## 3 議 案

議案第 2 3 号 日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

議案第 2 4 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 2 5 号 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

## 4 その他

- (1) 令和4年第2回市議会定例会について
- (2) 令和3年度審議会等の開催状況について
- (3) 日立市社会教育委員会議からの提言書について
- (4) 第63回桐生市臨海子ども会の実施について
- (5) 日立市職業探検少年団について
- (6) 第93回都市対抗野球大会の開催について
- (7) 令和4年度夏季教職員研修について

## 5 次回の教育委員会の日程について

令和4年7月28日（木） 午後1時30分から  
日立市役所 304・305号会議室

## 6 閉 会

教育委員会 5 月定例会の会議録について

教育委員会 5 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 4 年 6 月 2 3 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会  
教 育 長      折 笠 修 平

# 教育委員会会議録（5月定例会）

日 時 令和4年5月26日（木）  
午後2時30分から午後3時8分まで

場 所 日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	松本 正生
理事	窪田 康德
総務課長	松本 賢吾
学校施設課長	高瀬 稔
学務課長	芳賀 友博
学務課課長	酒地 康彦
学校再編課長	渡邊 鏡子
生涯学習課長	信太 誠
スポーツ振興課長	玉置 伸一
指導課長	多田 賢一
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長	赤津 光司
郷土博物館長	宮内 雅弘
北部学校給食共同調理場長	石川 涉
教育研究所長	横山 宏栄
総務課副参事(兼)庶務係長	西 勇人
総務課副参事(兼)計画財務係長	高橋美奈子
総務課主幹	澤田 貴子
総務課主事	佐藤 友香

## 議 事

### 報 告

報告第 5 号 教育委員会 4 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 1 7 号 専決処分について（令和 4 年度教育委員会 6 月補正予算の  
提案について）

議案第 1 8 号 日立市奨学生選考委員会委員の任命について

議案第 1 9 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

議案第 2 0 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

議案第 2 1 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 2 2 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

### その他

- (1) 令和 4 年度小・中学校等の児童・生徒数について
- (2) 令和 4 年度冷水ペットボトル配布事業の実施について
- (3) 第 9 3 回都市対抗野球大会北関東大会の開催について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長   ただ今から、教育委員会 5 月定例会を開会します。

          本日は、傍聴希望者が 1 名おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員   結構です。

## 2 報 告

報 告 第 5 号   教育委員会 4 月定例会の会議録について

教 育 長   まず、報告第 5 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員   特にありません。

教 育 長   それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 1 7 号   専決処分について（令和 4 年度教育委員会 6 月補正予算の提案について）

教 育 長   続いて、議事に移ります。  
議案第 1 7 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長   教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、6 月補正  
予算の提案について専決いたしましたので、報告し、承認を求める  
ものです。なお、専決処分日は、5 月 1 6 日です。

        6 月補正予算額です。歳入につきましては、1, 8 4 6 万 5 千円  
を増額し、補正後の額を 1 6 億 5, 1 3 0 万 4 千円とするものです。

        歳出につきましては、3, 7 5 9 万円を増額し、補正後の額を  
7 4 億 2, 3 6 5 万 4 千円とするものです。

        6 月補正予算の内訳です。

        始めに、民生費です。児童福祉総務費、新型コロナウイルス感染症  
拡大防止対策事業費 1, 8 3 0 万円は、コロナ禍においても放課  
後児童クラブを継続的に運営するため、公設・民間の児童クラブに  
必要となる卓上パーテーションや消毒液など、保健衛生用品等を購  
入する経費を増額するものです。

なお、特定財源として、国と県から、3分の1ずつ、合計3分の2の補助を見込んでおりますが、国からの交付決定通知が11月頃となることから、補助額が確定し次第、補正予算を計上する予定です。

次に、教育費です。歳入、国庫支出金882万円の増額は、小・中学校等で使用するパソコンなど、コンピュータ機器等の保守委託に係る費用の一部が、国のGIGAスクール構想の推進により、国庫補助の対象となりましたことから、新たな財源として計上するものです。保健体育総務費、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費1,929万円は、小・中学校等におけるコロナ感染症の拡大防止を図るため、パーティションや消毒液等を購入する費用を増額するものです。この歳出の増額に伴い、関連歳入として、国からの2分の1の補助、964万5千円を増額計上しております。

教 育 長     それでは、議案第17号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員     異議なし。

教 育 長     議案第17号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 1 8 号     日立市奨学生選考委員会委員の任命について

教 育 長     次に、議案第18号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長     日立市奨学生選考委員会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものです。

新しい委員の任期は、本日、5月26日から、前任者の残任期間の期限であります、令和5年5月31日までです。

委員は合計11人で、新しい委員は4人です。

福地秀太郎氏は、教育関係者の区分で、日立市立小・中学校PTA連合会長としての選出です。5月14日に行われた役員改選により、新たに会長となりましたことから、委員に任命するものです。

高橋秀治氏につきましては、同じく教育関係者の区分として、日立市学校長会からの選出となりますが、4月の学校長会役員の改選を受けて、同団体から新たな委員として推薦を頂いたことから、委員に任命するものです。

大窪啓一氏と松本正生氏につきましては、市職員の区分で、それぞれ保健福祉部長、教育部長としての選出となりますが、4月1日付けの人事異動により、新たに部長に就任しましたことから、委員として任命するものです。

教 育 長 それでは、議案第18号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第18号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 1 9 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

教 育 長 続いて、議案第19号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市教育支援委員会委員は、令和4年5月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱及び任命するものでございます。

任期は、令和4年6月1日から令和5年5月31日までです。

本委員会は、各小・中学校等における校内判定資料に関することや、障害の種類・程度に応じた教育支援に関することなどについて審査する組織であり、医師、教育職員、児童福祉施設の職員、学識経験者、市職員の30人以内で構成するものです。

新たに委嘱及び任命する委員は、13人です。

特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する早期からの一貫した教育支援を充実させるための役割を果たしてまいります。

教 育 長 それでは、議案第19号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第19号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 0 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

教 育 長 続いて、議案第20号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 大久保小学校において、日立市学校運営協議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものであります。

任期は、令和4年5月26日から令和5年3月31日までです。

新たに委員として任命する大窪由美子氏は、大久保地区コミュニ

ティ推進会事務局長です。地域コーディネーターとして迎え、幅広い意見を取り入れることで、学校運営協議会の活性化を図ります。

教 育 長 それでは、議案第20号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第20号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 1 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

教 育 長 続いて、議案第21号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市立図書館協議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものであります。

日立市立図書館協議会委員の任期は、2年ですが、新委員の任期は、前任者の残任期間である令和4年5月26日から令和5年8月31日までです。

人事異動、役職の交代などに伴い、9人の委員のうち2人の委員を新たに任命するものです。

芳賀俊英氏は、田尻小学校長であり、日立市教育研究会学校図書館教育研究部長の交代に伴い、学校教育関係者の区分で任命するものです。

福地秀太郎氏は、日立市立小・中学校PTA連合会長の交代に伴い、社会教育関係者の区分で任命するものであります。

教 育 長 それでは、議案第21号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第21号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 2 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

教 育 長 続いて、議案第22号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市視聴覚センター運営委員会委員に欠員が生じたので、新た



に委員を委嘱するものであります。

日立市視聴覚センター運営委員会委員の任期は、2年ですが、新たに委嘱する委員の任期は、前任者の残任期間である令和4年5月26日から令和5年8月31日までです。

人事異動、役職の交代などに伴い、11人の委員のうち6人の方を新たに委嘱するものです。

寺門久美子氏は、大沼幼稚園長であり、園長会の役員改選に伴い、学校等代表者の区分で委嘱するものです。

飯山直樹氏は、公益財団法人日立市民科学文化財団事務局長であり、前任者の人事異動に伴い、各種関係団体代表者の区分から、寺家通浩氏は、株式会社JWAYの役員改選に伴い、同区分で委嘱するものです。

原田和一氏は、市生活環境部コミュニティ推進課長、信太誠氏は、市教育委員会生涯学習課長、多田賢一氏は、市教育委員会指導課長として、人事異動に伴い、関係行政機関職員の区分で委嘱するものです。

教 育 長 それでは、議案第22号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第22号については、原案可決と決しました。

#### 4 そ の 他

##### (1) 令和4年度小・中学校等の児童・生徒数について

教 育 長 続いて、その他に移ります。  
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 市内24校の小学校と中里小中学校の前期課程の合計児童数は7,012人で、前年度比で339人の減、普通学級が258クラスで、前年度比で5クラスの減、特別支援学級が93クラスで、前年度比で5クラスの増でございます。

市内14校の中学校と中里小中学校の後期課程の合計生徒数は3,832人で、前年度比で141人の減、普通学級が125クラスで、前年度比で3クラスの減、特別支援学級が44クラスで、前年度比で1クラス増となっております。

日立特別支援学校について、小学部、中学部、高等部の合計児童生徒数は144人で、前年度比で4人の増、学級数は38クラスで、2クラス減となっております。

小・中・特別支援・義務教育学校の児童生徒数の総計は、10,988人で、前年度比で476人の減、約4.3%の減でございます。

**委員** コロナ禍の影響により、全国的に出生数が減少していると聞きます。今後もこのような状況が続くそうなのか、日立市におけるここ2、3年の状況を教えていただきたいです。

また、今後、出生数の少なかった世代が、幼稚園や小・中学校に上がったときにどういった影響が考えられるのか、どういった対策を考えているのかなど、現時点のものを教えていただければと思います。

**総務課長** 近年の日立市の出生者数の現状については、令和2年が921人、令和3年が845人で、全国の傾向と同様に、減少傾向となっております。

厚生労働省では、全国的な出生者数の減少について、コロナ感染が広がり始めた令和2年の春に、結婚や妊娠を控える傾向があったことが影響したとみているようですが、本市のコロナ禍での影響や先の見通しについては、不透明なところです。

出生数の減少は、学校の児童生徒数の減少、学級数の減少にもつながります。こうした課題への対応として、御案内のとおり、本市では、児童生徒数の減少を見据えて、学校再編計画に基づき、再編対象校への説明会や統合準備委員会の開催など、新たな学校づくりに向けた協議を進めているところです。

**委員** 今朝の茨城新聞に、見開きで日立市の広告が出ていましたが、そのように子育てしやすい環境をPRしていかないと、出生数も上向きにならないと思います。是非、これから、積極的にPRしていただきたいと思います。また、コロナ対策に充てていた予算についても、少しずつPR等に使っていただければと思います。

**総務課長** おっしゃっていただいたように、本日の茨城新聞に、見開き2ページで「子育ては日立市で」の広告が掲載されています。ランドセル・スクールカバンの贈呈や、若者の市内定住促進を図る奨学金返還支援制度などを御紹介しています。

子育て世代に日立市に住みたい、住み続けたいと思っていただけるよう、これからもひたらしさを生かした教育を推進し、日立市の教育の良さをPRしていきたいと考えています。

また、先日の新聞報道にもありましたように、本市では人口減少特別対策本部会議を設置し、全庁的に総力を挙げて人口減少対策に取り組むこととしています。

この会議においても、本市の強みを発信し、PRしていくことが重要であると改めて再確認されたところです。引き続き、PRに努めてまいります。

## (2) 令和4年度冷水ペットボトル配布事業の実施について

教 育 長 次に、その他(2)について、学務課課長から説明をお願いします。

学 務 課 課 長 概要ですが、児童生徒に冷水ペットボトルを配布し、夏の暑い時期のマスク着用に伴う熱中症リスクの低減を図るものでございます。ただし、熱中症リスクについて精査し、事業内容を一部見直して実施します。

変更内容は、大きく3点ございます。配布期間を7月のみとするほか、小学1・2年生に配布する容量を従来の約半分、285mlといたします。また、配布作業を補助する学校サポーターを各校に配置します。

変更理由等でございます。熱中症が発症する危険性が高くなる30度以上の真夏日が、7月と8月に集中しております。そのため、夏休み前の7月のみ配布するものです。また、低学年児童には量が多いとの声もあるため、小学1・2年生は285mlに変更いたします。子どもたちに配布する際に、各学級への配送を一斉に行う必要があることから、教職員の負担軽減を図るために、学校サポーターを配置いたします。15クラス以上の学校には、2人ずつ配置する予定です。

## (3) 第93回都市対抗野球大会北関東大会の開催について

教 育 長 次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

ス ポー ツ 振 興 課 長 第93回都市対抗野球大会北関東大会が、令和4年5月31日から6月5日までの期間、群馬県の太田市運動公園野球場で開催されます。茨城県からは、日立製作所を始め、4チームが代表として出場いたします。日立製作所は、茨城第二代表として、5月31日11時から全足利クラブと対戦します。北関東代表決定戦については、第一代表決定戦が6月4日、第二代表決定戦が6月5日です。

なお、第一代表及び第二代表が、7月18日月曜日から東京ドームで開催される第93回都市対抗野球大会に出場いたします。

#### (4) その他

**委員** 最近のコロナ感染は、少し収まりつつあると思いますが、学校の子どもたちの感染が減っていないような気がします。その辺りについて、学校や教委の対応も含めて教えていただきたいです。

メディアでは、屋外や体育の授業ではマスクを外して良いともいわれていますし、それについて、日立市としてどう考えているのかをお聞きしたいです。

また、先日、池の川の運動公園で、県北陸上の総体があったようで、マスクをしている子がいれば、していない子もいました。これから、部活動の大会などもあるので、そちらの対策についても教えていただきたいです。

さらに、運動会や修学旅行などの対応策についても伺いたいです。

**指導課長** 部活動等の対応についてお答えします。

先日行われた県北陸上の大会についてですが、当初は、補欠選手や保護者の参観を認めていましたが、コロナの感染状況により、今回の大会では、保護者等の参観は控えていただいた上での開催ということになりました。また、各校があまり交わらないように、待機場所のベンチを区切り、大会を行いました。今後、6月には、市内総体、そして県北大会と続きますので、各専門部又は協会から出ているガイドラインを守り、子どもたちが全力で部活動に取り組めるように、教育委員会と学校で連携して進めていきたいと考えております。

**学務課長** 修学旅行の対応についてお答えします。

6月7日から、中学校の3年生が数校ずつまとめて修学旅行に出発いたします。コロナ禍においても、中学校生活の良い思い出づくりができるように、修学旅行出発の3日前から、3年生に限り、リモート学習を実施するという事で、各学校にお知らせしたところです。修学旅行の実施に向けて、直前までリモート学習を行い、進めてまいります。

**委員** 修学旅行前にオンラインでの学習を行うということで、きちんと対策が取られていて良いと思います。修学旅行の行き先は、京都・奈良の関西方面なののでしょうか。

**学務課長** 現時点では、京都・奈良方面で考えております。

**委員** 登下校や体育の時間のマスク着用については、どうお考えでしょうか。

**教 育 部 長** マスクの着用については、国の基準が見直された中で、文科省からも通知が出ております。全体として、基本的な感染症対策としてのマスク着用の位置付けは、変更しないというのが国の考え方となっております。それを踏まえて、マスク着用については、場面に応じて判断していくということになります。登下校を含めて、屋外で人との距離が2 m以上離れている場合や、会話が少ない場合であれば、マスクを外して良いということになっていきますので、学校においても、それに準じた指導をしていくこととなります。ただ、子どもたちが2 m以上離れて登下校するというのは、現実的ではありませんので、指導の中で、お話していただく必要があると考えております。

**委 員** まだ、油断のできない状況ですので、教育委員会と学校とで協力体制を取りながら、しっかりと対策をよろしくお願いいたします。

**委 員** ずっと長くコロナ対策ばかりをやっているわけにはいかないとというのが現実にあると思います。特にパーテーションなどは、どこかで出口対策を立てていかないといけないと思います。パーテーションを立てると、冷房をつけたときに室温が下がったり、マスクを外したりできるので、今期の夏は、パーテーションがあっても良いと思いますが、パーテーションを外す時期について、何かお考えはありますか。

**学 務 課 課 長** 現在の学校生活の中で、パーテーションを使うのは、いわゆるマスクを外して活動するような場面です。例えば、給食を食べるときや、音楽の授業でリコーダーを演奏するときなどには、必ずパーテーションを使うようにしております。今、屋外で、人との距離が十分に確保できれば、マスクを外して良いという報道がされているところですが、図書館などにおいて、人との距離が取れなくても、会話等がなければ、マスクを外して良いという内容もございました。今後、状況が改善して、食事中や授業中などにおいても、マスクを外しても構わないという状況になりましたら、パーテーションを使用せずに、学校生活を送れるようにしていきたいと考えております。

## 5 次回の教育委員会の日程について

**教 育 長** 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総務課長 令和4年6月23日(木)午後1時30分から、日立市役所3階  
304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教育長 以上をもちまして、教育委員会5月定例会を終了いたします。

以 上

日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

日立市立小中学校等学区審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和4年6月23日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市立小中学校等学区審議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和4年6月23日から令和5年6月30日まで)

# 日上市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
○ たさき よしひろ 田崎 喜広			助川中学校長	1	R3. 7. 1～
○ なかじま おきむ 中島 修			久慈中学校長	1	
○ なかじま ひろのぶ 中島 裕信			滑川小学校PTA会長	2	R2. 6. 25～
○ いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA会長	2	
○ わたひき としあき 綿引 栄亮			滑川中学校PTA会長	2	
○ みなかわ やすひろ 皆川 康博			中小路小学校PTA会長	2	
○ と き よしまろ 土岐 美麿			田尻小学校PTA会長	2	
すぎもと かず こ 杉本 和子			総務産業委員会委員	3	R3. 7. 1～
ふじもり ゆ か 藤森 結花			教育福祉委員会委員	3	R3. 7. 1～
こばやし ま み こ 小林 真美子			環境建設委員会委員	3	R3. 7. 1～
○ ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日上市立小・中学校PTA 連合会長	4	
くさち まなぶ 草地 学			日上市立小・中学校PTA 連合会顧問	4	R2. 6. 25～
ふか や まさゆき 深谷 政幸			日上市青少年育成推進会 議会長	4	H27. 7. 1～
はちだ えつ こ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会 連合会補佐	4	H29. 7. 1～
えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
た やま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
わたなべ たかし 渡邊 貴志			総務部長	5	R2. 6. 25～
○ なない のりゆき 七井 則之			生活環境部長	5	

(○は新委員)

- 1 市立小中学校等校長      2 市立小中学校等PTA役員      3 市議会議員  
4 学識経験者                      5 市職員



日立市社会教育委員の委嘱について

日立市社会教育委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和4年6月23日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市社会教育委員は、令和4年6月30日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和4年7月1日から令和6年6月30日まで)

## 日立市社会教育委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	生年月日	住所	所属等	選出区分	備考
○ あらまき かついちろう 荒蒔 克一郎			日立市学校長会 (諏訪小学校長)	1	
○ ひろせ みか 広瀬 美佳			日立市立幼稚園・こども 園長会 (櫛形幼稚園長)	1	
おのせ しずか 小野瀬 静香			茨城県県北生涯学習センタ ー事業グループリーダー	2	R 2. 7. 1～
しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾 推進本部副本部長	2	R 2. 7. 1～
もちだ ゆきお 持田 幸雄			日立市コミュニティ推進 協議会委員	2	H25. 6. 28～
なかがわ まさこ 中川 雅子			日立地区保護司会理事	2	H28. 7. 1～
○ すずき ひろし 鈴木 博史			日立人権擁護委員協議会 委員	2	
ふかや まさゆき 深谷 政幸			日立市青少年育成推進 会議会長	2	H28. 7. 1～
○ たかの たい子 高野 たい子			日立女性フォーラム副会 長	2	
○ さかもと たかし 坂本 貴史			日立市スポーツ推進委員 協議会副会長	2	
まつうら 松浦 みゆき			日立国際交流協議会理事	2	R 2. 7. 1～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校P T A連合会顧問	3	R 2. 7. 1～
かげやま みき 影山 美樹			(一社)ライフ・ケア・ひた ちすくすく担当主任	3	H30. 7. 1～
もりと ひろこ 森戸 裕子			N P O法人ひたち親子の 広場代表	3	H30. 7. 1～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学教授	4	H22. 7. 1～
こうだ ゆたか 行田 豊			茨城県薬物乱用防止指導 員日立地区協議会監事	4	H22. 7. 1～

(○は新委員)

1 学校教育関係者      2 社会教育関係者      3 家庭教育関係者      4 学識経験者

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和4年6月23日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和4年6月23日から令和5年7月31日まで)

# 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名 ふりがな	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
しもやまだ みきこ 下山田 幹子			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R元.8.1~
しのだ さえこ 篠田 砂江子			市議会議員 (環境建設委員会)	1	R3.8.1~
ほりえ のりかず 堀江 紀和			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元.8.1~
ふじもり ゆか 藤森 結花			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元.8.1~
にしなりた まこと 西成田 真			西成田医院長	2	H19.8.1~
いしかわ さとる 石川 悟			石川クリニック院長	2	H23.8.1~
あうち かずひこ 阿内 一彦			(一社)日立薬剤師会長	3	H25.8.1~
おおそね ひろこ 大曾根 洋子			(一社)日立薬剤師会理事	3	H23.8.1~
はなづか ひさみ 花塚 寿美			日立保健所次長兼衛生課長	4	R3.8.1~
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校PTA 連合会長	5	R3.8.1~
そのべ せよこ 菌部 聖善子			日立市立小・中学校PTA 連合会副会長	5	R3.8.1~
おその ひろき 於曾能 弘樹			日高小学校長	6	R3.8.1~
すずき みちこ 鈴木 美知子			大沼小学校長	6	
こにし ゆうこ 小西 優子			茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康科学科准教授	7	R3.8.1~
すずき ひさえ 鈴木 久恵			健康づくり推進課係長	8	H22.6.23~

(○は新委員)

- |         |       |             |         |
|---------|-------|-------------|---------|
| 1 市議会議員 | 2 学校医 | 3 学校薬剤師     | 4 保健所職員 |
| 5 保護者代表 | 6 学校長 | 7 学識経験を有する者 | 8 市職員   |

## (1) 令和4年第2回市議会定例会について

### 1 会期

令和4年5月31日（火）から6月16日（木）まで【17日間】

### 2 主な質問及び答弁の概要

#### (1) 一般質問

伊藤 智毅 議員（ひたち未来）

#### ○学校教育の諸課題について

##### **【学校再編推進事業の進捗状況と課題】**

**教育部長** 計画どおり、本年4月に、中里小と中里中を統合し、県北初の義務教育学校を開校した。山部小・楡形小は令和8年度、仲町小・中小路小・宮田小は令和9年度の統合に向け、準備を進めている。

児童生徒数の減少が著しく、学習環境や学校運営に影響が出ている学校については、計画を2年ずつ早めることとした。東小沢小・坂本小は令和6年度、平沢中・駒王中及び坂本中・久慈中は令和7年度が、統合の目標年度である。

児童生徒や保護者が不安になることがないように、丁寧に協議・調整を進めたい。

##### **【不登校の現状と分析及び対策】**

**教育部長** 令和3年度の不登校児童生徒数<sup>※</sup>は、小学校97人、中学校217人で、微増傾向にある。最多要因は「無気力・不安」であり、コロナ禍の影響も考えられる。

対策として、学校が、児童生徒一人一人の居場所を確保し、楽しく魅力的な生活の場であるよう努めている。組織的に要因や背景を把握し、一人一人に応じた支援を行い、教室への復帰、社会的自立を図っている。

今後も、個別最適な学びの環境を整え、多様な学びの機会を検討し提供していく。

※ 欠席日数が年間30日以上であるもの

##### **【通学路の危険箇所対策等】**

**教育部長** 道路管理者、警察、学校等が協議し、各機関が改善策を講じることとしている。

新たな対策として、コミュニティ等から情報提供を受ける仕組みを検討している。子どもたちによる安全マップの作成についても、一層推進していく。

学校再編においては、統合準備委員会に「通学部会」を設置する。危険箇所に関する情報を収集し、上記の関係機関による協議、改善策につなげていく。

通学路に関する相談は、教育委員会が受け付けて迅速な対応を図っていききたい。

今後も、「絶対的な安全はない」という認識に立ち、安全の確保に努めていく。

### 【部活動の課題と方向性】

**教育部長** 生徒数の減少に伴う部活動数や部員数の維持の困難化のほか、部活動顧問の超過勤務、未経験の部活動を担当する教職員の負担感等が課題である。このため、部活動指導員、地域エキスパート等、外部指導者の協力を得て対応を図っている。

休日の地域移行については、令和7年度までの実現を目指し、現状や課題を整理する懇話会を本年7月頃開催したい。その上で、学識経験者やスポーツ団体の代表を含む検討委員会を設置し、令和5年度からの段階的移行を検討していく。

生徒一人一人のニーズに応じたスポーツ環境の整備に向けて取り組んでいく。

照山 晃央 議員（市政クラブ）

### ○フリースクール支援について

#### 【不登校児童生徒を支援する民間施設に関するガイドラインの作成について】

**教育部長** 民間施設における相談・指導を出席扱いとすることについては、校長が、一人一人の児童生徒にとって適切であるかどうかを考慮し、判断している。

ガイドラインの作成については、引き続き、フリースクール等と情報交換や連携に努め、不登校児童生徒一人一人が抱える課題に応じた支援を行う一環として、先行事例を参考に調査・研究していく。

#### 【官民双方の強みを活かすサポート体制づくりについて】

**教育部長** 不登校児童生徒の支援については、民間施設や適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」のほか、SCや教育相談員による支援など、官民双方の密接な連携の下で一人一人の状況に応じたサポート体制を作ることが大変重要である。

カリキュラム作成や教材選定のほか、保護者、児童生徒のカウンセリングに共に取り組むなど、官民双方の強みを活かすサポート体制づくりに努めていく。

○（仮称）会瀬スポーツ広場整備事業について

**【進捗状況と今後の整備スケジュールについて】**

**教育部長** 用地の確保や各種設計が完了し、現在は着工に向け手続を進めている。本年9月頃からグラウンドの人工芝生化、クラブハウスの建設、夜間照明や防球ネットの設置等を順次進め、来年夏頃の供用開始を目指していく。ガバメントクラウドファンディングにより、備品等の財源を確保していきたい。

**【駐車場整備について】**

**教育部長** 当初予定していた敷地内に加え、企業の協力により新たな用地を確保できたので、150台分以上を整備できる。近隣に、市民運動公園駐車場のほか、企業所有の駐車場が複数あり、合わせて2千台分以上を確保できると見込んでいる。大規模大会やイベントの開催時には、企業等と連携を図り、円滑な運営に努めていく。  
今後、生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ環境の充実を目指していく。

石井 仁志 議員（ひたち未来）

○児童生徒のコロナ感染者数の増加について

**【今年の児童生徒の市内感染者数】**

**教育部長** 児童生徒の感染は、昨年1月に初めて確認され、昨年9月（デルタ株）までに30人が確認された。第6波では急速に増え、本年1月から5月までの間に682人が確認された。同期間の学級閉鎖等は287件であった。児童生徒の感染は軽症で推移しており、本市において重症化した事例は報告されていない。

**【児童生徒の疑われる感染原因】**

**教育部長** 県は、疑われる感染経路の約半数が「知人・家庭内」とであると公表しており、学校が保護者から聞き取った内容とほぼ一致している。学校が対策を徹底していること等からも、家庭内の感染が多いと考えられる。教育活動を継続できるのは、子どもたちの頑張り、保護者の理解、教職員の愛情と使命感によるものである。  
今後、万全な感染症対策を講じ、本市の未来を担う人材の育成に努めていく。

今野 幸樹 議員（市政クラブ）

## ○サイクリング環境の整備について

### 【久慈川サイクリングコースの活用及び利用者の利便性向上について】

**教育部長** 日立・常陸太田市及び東海村が管理運営協議会を構成し、案内板の付け替え、草刈り等を行ってきた。令和元年の大雨でコースの一部が被災したが、本年3月に全線復旧した。国土交通省は、堤防整備工事と合わせてコースを拡幅している。

自転車ブーム、サイクルツーリズムへの関心の高まりなどを踏まえ、情報発信や自転車貸出所等の利用環境向上について、運営協議会で協議を進めていく。

## ○学校教育現場について

### 【児童生徒・保護者・教職員を取り巻く環境改善への取組について】

**教育長** 教職員による子どもたちの将来を見据えた適切な判断と言動は、とても大切である。「教育は人なり」と言われ、学校教育は教職員の資質・能力によるところが極めて大きい。教職員には豊かな人間性や教育者としての使命感が求められる。

中央教育審議会は、令和3年1月の答申で、目指すべき教職員の姿の一つに「子どもの主体的な学びを支援する伴走者の役割」を挙げている。教師主導の指導から、子どもたちの可能性を引き出す支援へと意識を変えていく必要がある。

教職員の意識改革とともに、引き続き解決すべき課題への対応や、子どもたちの豊かな学びと成長への支援に学校が組織的に取り組むことで、信頼される教職員を育成し、信頼される学校づくりを目指していく。

予測困難な時代の象徴でもあるコロナ禍に直面する今だからこそ、教職員が全力で教育活動に取り組める環境を整え、子どもたちや保護者、地域から信頼を得ることで、学校が、子どもたちが安心して学び過ごせる居場所になる。

今後も、学校と教育委員会が両輪となり、子どもたち一人一人が自ら学び、夢と希望に向かって輝く学校づくりに取り組んでいく。



篠田 砂江子 議員（公明党）

○教育環境の充実について

**【学校休業時のタブレット端末を活用した授業配信について】**

教育部長 学級閉鎖中の授業配信は、児童生徒の学びを止めない支援として有効である。児童生徒や保護者の意向を踏まえ、積極的に取り組んでいきたい。

I C Tは、個別最適な学びを実現し、学校と児童生徒を切れ目なくつなぐツールである。1人1台の端末を活用し、児童生徒に対する支援の充実に努めていく。

**【公設児童クラブを利用する子供たちのための学校施設利用について】**

教育部長 夏休み等の学校施設の利用については、各クラブが小学校の協力を得てきた。クラブがある小学校23校中、屋内運動場は14校、図書室は1校、プールは4校で利用されている。民間委託により、サービスと運営の更なる向上を図る中で、特に長期休業中は、活動が長時間に及ぶため、学校施設の利用を拡大し、工夫を重ねる必要がある。各小学校の理解と協力を得て、より良い運営を目指していく。

添田 絹代 議員（公明党）

○教育行政について

**【学校給食費の無償化について】**

教育部長 県内では、大子・城里・河内町、神栖・潮来市が小・中学校ともに無償、北茨城市が中学校を無償としている。人口の多い自治体を実施しない理由は、総合的な就学支援策や子育て支援策がある、財政負担が大きい等であると考えられる。

本市では、小・中学校で年間約5億7千万円、中学校のみで年間約2億3千万円が無償化に必要であるが、人口減少対策につながる施策として、検討していく。

今後も、児童生徒の健全な成長等に資するよう、学校給食の充実に努めていく。

### 【小中学校での清掃活動について】

教育部長 ウィズコロナ時代においても、清掃活動の教育目的を考慮して指導に当たることが重要である。議員から紹介のあった、素早く掃除をするためのモップ、掃除機の活用等も視野に入れ、教育効果を高められるよう努めていく。

窓ガラス清掃は、子どもたちや教職員が手の届く範囲で行っている。手の届かない高所については、危険防止等のため、外部委託を含めて検討していきたい。

## 3 教育福祉委員会

### < 議案 >

- (1) 議案第29号 令和4年度日立市一般会計補正予算（第3号）の所管部分  
歳出 第3款 民生費の所管部分  
第10款 教育費の所管部分

### < 報告 >

- (1) 報告第4号 令和3年度日立市継続費繰越しについての所管部分
- (2) 報告第5号 令和3年度日立市繰越明許費繰越しについての所管部分

以 上

(2) 令和3年度審議会等の開催状況について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等	名簿 ページ
1 日立市奨学生選考委員会 奨学生選定の適正を図る。	総務課	11人 (3人)	①8/24	11人 (100%)	(1) 令和4年度日立市奨学生の選考について	
2 日立市立小中学校学区審議会 教育委員会の諮問に応じ、小中学校の学区に関する事項を審議し、小中学校運営の適正を図る。	学務課	20人 (4人)			※ 諮問事項がなかったため未開催	
3 日立市教育支援委員会 教育委員会の諮問に応じ、幼児、児童及び生徒の障害の種類及び程度に応じた教育支援に関する事等について審査し、早期からの一貫した教育支援を充実させる。	学務課	28人 (16人)	①10/20	24人 (86%)	(1) 令和4年度小学校(小学部)入学予定児のうち特別な支援が必要と思われるものの就学先について (2) 小・中学校に在籍している児童生徒の令和4年度における教育措置の変更(特別支援学級への入級)等について	
			②11/9	22人 (79%)		
			③11/16	17人 (61%)		
			④12/1	21人 (75%)		
			⑤1/13	21人 (75%)		
			⑥1/25	18人 (64%)		

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等	名簿 ページ
4 日立市社会教育委員会議 社会教育に関し、教育委員会に助言する。	生涯学習課	16人 (9人)	①6/30	14人 (88%)	(1) 令和2年度第4回会議までの協議内容について (2) 家庭の教育力の充実のための手立てについて	
			②10/4	13人 (81%)	(1) テーマ別グループ協議 ア 学びの場や相談に足を運ばない保護者への支援 イ 保護者の精神的負担の軽減と家庭・地域とのつながりづくり ウ これからの家庭教育の視点	
			③11/29	13人 (81%)	(1) テーマ別グループ協議 (主な意見等) ア 現状として、家庭教育に関心を持たない保護者がいること、共働きやひとり親家庭の多くが、時間や余裕がないことがある。どう支援できるか考える必要がある。 イ 現状を踏まえた多様な支援として、悩みや不安を相談できる場の情報を、様々な手段を使って伝えること、各交流センター、児童クラブなどとの情報交換や協力体制を強くして、機会あるごとに様々な支援を行うことが考えられる。	
			④3/25	12人 (75%)	(1) 提言書の構成・最終確認 (主な意見等) ア 家庭教育における本市の現状と課題、保護者の意識調査を基にまとめてきた「家庭の教育力の充実を図るための手立て」について共有し、確認した。	

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等	名簿 ページ
<p>5 日立市いじめ調査委員会</p> <p>教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策及び重大事態に係る事実関係について調査審議する。</p>	指導課	10人 (4人)	①4/14	10人 (100%)	(1) いじめ重大事態に係る教職員・生徒からの聴き取り調査結果の検討等	
			②5/17	10人 (100%)	(1) 調査結果に基づく事実認定、評価等	
			③6/4	8人 (80%)	(1) 調査結果に基づく事実認定、評価等	
			④8/5	9人 (90%)	(1) 調査結果に基づく事実認定、評価 (2) 学校及び教育委員会の対応に係る評価 (3) PTSDとの関連等	
			⑤9/17	10人 (100%)	(1) 調査報告書の検討等	
<p>6 日立市立図書館協議会</p> <p>図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。</p>	記念図書館	9人 (5人)	書面開催 ①10/18	9人 (100%)	<p>(1) 令和2年度業務報告について</p> <p>(2) 令和3年度事業計画について</p> <p>(3) 電子書籍貸出サービスについて</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 委員長及び副委員長を選出した。</p> <p>イ コロナ禍に伴う貸出冊数等の減少は仕方がない。</p> <p>ウ 電子書籍貸出サービスは、時代のニーズに合った取組であり、市民への周知が大切である。</p>	
			書面開催 ②2/28	9人 (100%)	<p>(1) 令和3年度事業の中間報告について</p> <p>(2) 電子書籍貸出サービスについて</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア コロナ禍での図書館のきめ細かな取組に感謝する。</p> <p>イ 電子書籍貸出サービスは、徐々に利用者が増えるよう工夫をしてほしい。</p>	

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等	名簿 ページ
7 日立市視聴覚センター運営委員会 視聴覚センターの運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。	視聴覚センター	11人 (2人)	書面開催 ①3/31	11人 (100%)	(1) 令和3年度事業報告について (2) 令和4年度事業概要について (主な意見等) ア 情報教育のノウハウを広げるセンター的機能を持つなど、学校教育上の役割の向上を図ってほしい。	
8 日立市文化財保護審議会 教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。	郷土博物館	6人 (0人)	①10/27	①6人 (100%)	(1) 市指定工芸品「旧助川西上町舞屋台(山車1台)における現状変更(彫刻修復)について (2) 県指定建造物「小野家住宅」の現状に対する意見聴取について (3) 市指定史跡「助川海防城跡」における現状変更(遊具更新)について (4) 日立市文化財保存活用地域計画の策定状況について (5) 石名坂町・原の内遺跡における発掘調査について (主な意見等) ア 事務局の提案がおおむね了承された。	
			②3/23	②5人 (83%)	(1) 日立市文化財保存活用地域計画等について (2) 文化財保存活用補助事業について (3) 県・市指定史跡「助川海防城跡」における現状変更(遊具の更新)について (4) 市指定工芸品「旧助川西上町舞屋台(山車1台)」における現状変更(彫刻修理)について (5) 市指定天然記念物「大甕神社境内樹叢」における現状変更(危険木伐採)について (主な意見等) ア 事務局の提案がおおむね了承された。	

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等	名簿 ページ
<p>9 日立市郷土博物館協議会</p> <p>郷土博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる。</p>	郷土博物館	14人 (3人)	①3/23	11人 (79%)	<p>(1) 委員長・副委員長選任</p> <p>(2) 日立市文化財保存活用地域計画について</p> <p>(3) 令和3年度の事業について(報告)</p> <p>(4) 令和4年度の事業について(案)</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 日立市文化財保存活用地域計画の推進 画期的な計画である。「文化財回廊」について、市内各所・各施設と連携し、幅広い世代を対象に展開してほしい。</p> <p>イ 市内博物館の連携の促進 郷土博物館、日鉱記念館及び日立オリジンパークの連携を深め、相乗効果を得る仕組みづくりを検討してほしい。</p> <p>ウ 郷土博物館の魅力向上 子どもたちに親しまれるイベント等の開催、広報の充実により、より広く親しまれる機会を増やしてほしい。</p>	
<p>10 日立市学校給食共同調理場運営審議会</p> <p>共同調理場の運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。</p>	北部調理場	15人 (9人)	/	/	※ 諮問事項がなかったため未開催	

以上

## 日立市奨学生選考委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
しもやまだ みきこ 下山田 幹子			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R 3. 6. 3～
ちば たつお 千葉 達夫			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R 元. 6. 5～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校PTA 連合会長	2	R 3. 6. 3～
あおき むつと 青木 睦人			県北地区高等学校長会 (日立第一高等学校長)	2	R 3. 6. 3～
たさき よしひろ 田崎 喜広			日立市学校長会副会長 (助川中学校長)	2	R 3. 6. 3～
さとう かおる 佐藤 薫			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	H28. 12. 22～
こばやし えみこ 小林 恵美子			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	R 元. 6. 5～
かわい きょうこ 河合 恭子			学識経験者(元学校長)	4	H27. 6. 1～
すずき まさと 鈴木 正人			学識経験者(元大学准教授)	4	R 元. 6. 5～
すずき さつき 鈴木 さつき			保健福祉部長	5	R 元. 6. 5～
くぼた やすのり 窪田 康徳			教育部長	5	H30. 5. 31～

1 市議会議員 2 教育関係者 3 民生委員 4 学識経験者 5 市職員



## 日立市立小中学校学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
すずき ゆういち 鈴木 裕一			宮田小学校長	1	R 2. 7. 1～
たさき よしひろ 田崎 喜広			助川中学校長	1	R 3. 7. 1～
さくま かづまさ 佐久間 勝正			宮田小学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
しみず ひろのり 清水 裕則			成沢小学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
はまだ としたか 濱田 敏孝			久慈小学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
なかじま ひろのぶ 中島 裕信			楡形小学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
わだ のりひさ 和田 規寿			中里小・中学校PTA会長	2	R 2. 7. 1～
すぎもと かずこ 杉本 和子			市議会議員 (総務産業委員会)	3	R 3. 7. 1～
ふじもり ゆか 藤森 結花			市議会議員 (教育福祉委員会)	3	R 3. 7. 1～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (環境建設委員会)	3	R 3. 7. 1～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校PTA 連合会長	4	R 2. 7. 1～
きむら まさし 木村 雅史			日立市立小・中学校PTA 連合会顧問	4	H30. 6. 28～
ふかや まさゆき 深谷 政幸			日立市青少年育成推進 会議会長	4	H27. 7. 1～
はちだ えつこ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会 連合会補佐	4	H29. 7. 1～
えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
わたなべ たかし 渡邊 貴志			総務部長	5	R 2. 7. 1～
はしもと じんいち 橋本 仁一			生活環境部長	5	R 2. 7. 1～

- 1 市立小・中学校長      2 市立小・中学校PTA役員      3 市議会議員      4 学識経験者  
5 市職員

# 日立市教育支援委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属	選出区分	備考
おかだ まさき 岡田 正樹			日立梅ヶ丘病院長	1	H26. 6. 1～
ほりうち やすはる 堀内 康治			堀内耳鼻咽喉科医院長	1	H20. 6. 1～
あさい じゅん 浅井 淳			日立おおみか病院副院長	1	H30. 6. 1～
ふせや ようこ 伏屋 陽子			サンアイ眼科院長	1	H23. 6. 1～
とみやま あきこ 富山 明子			中小路小学校長	2	R 3. 6. 3～
こいずみ いさお 小泉 功			日立特別支援学校長	2	R 1. 6. 5～
さわはた みつこ 澤島 充子			会瀬小学校教諭	2	R 1. 6. 5～
こばやし みよ 小林 美代			大久保小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
ごとう れいこ 後藤 玲子			水木小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
みやもと るみこ 宮本 留美子			大みか小学校教諭	2	R 2. 6. 1～
むらかみ まゆみ 村上 真弓			大沼小学校教諭	2	H29. 6. 1～
たない きょうこ 棚井 京子			塙山小学校教諭	2	R 1. 6. 5～ H27 経験有
ふるや あや 古谷 彩			豊浦小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
あじま いくこ 安島 郁子			坂本小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
なかの みちよ 中野 美千代			櫛形小学校教諭	2	H29. 6. 1～
むとう きょうこ 武藤 享子			日立特別支援学校教諭	2	H28. 6. 1～
きむら しげぶみ 木村 重文			日立特別支援学校教諭	2	H30. 6. 1～ H20～25 経験有
すとう たかし 須藤 貴志			日立特別支援学校教諭	2	R 1. 6. 5～
さかい のりこ 堺 典子			大沼幼稚園主査	2	R 3. 6. 3～
よしざわ ゆかり 吉澤 ゆかり			じゅうおう保育園長	3	R 3. 6. 3～
おおさわ やすし 大沢 靖司			県教育研修センター主査	4	R 1. 6. 5～ H24、26～27 経験有
ふじた たけし 藤田 剛			学務課長	5	R 2. 6. 1～
もりやま しゅういち 森山 秀一			指導課長	5	R 1. 6. 5～
みなかわ わたる 皆川 渉			教育研究所長	5	R 3. 6. 3～
すずき りか 鈴木 里佳			教育研究所指導主事	5	H30. 6. 1～
なかむら だいすけ 中村 大介			障害福祉課長	5	R 3. 6. 3～
はねさか ともあき 羽根坂 朋亮			子どもセンター所長	5	R 1. 6. 5～
たかはし くにえ 高橋 くに江			健康づくり推進課課長	5	R 3. 6. 3～

## 日立市社会教育委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
くぼき たかゆき 窪木 隆之			日立市学校長会 (油縄子小学校長)	1	R 3. 7. 1～
てらかど くみこ 寺門 久美子			日立市立幼稚園・こども 園長会(大沼幼稚園長)	1	R 3. 7. 1～
おのせ しずか 小野瀬 静香			茨城県県北生涯学習センタ ー事業グループリーダー	2	R 2. 7. 1～
もちだ ゆきお 持田 幸雄			日立市コミュニティ推進 協議会幹事	2	H25. 6. 28～
くろさわ ひでこ 黒澤 秀子			ひたち生き生き百年塾 推進本部推進委員	2	H24. 7. 1～
ふかや まさゆき 深谷 政幸			日立市青少年育成推進 会議会長	2	H28. 7. 1～
なかがわ まさこ 中川 雅子			日立地区保護司会理事	2	H28. 7. 1～
はせがわ みわ 長谷川 美和			日立人権擁護委員協議会 委員	2	H28. 7. 1～
しばた ももえ 柴田 百恵			日立女性フォーラム会長	2	R 2. 7. 1～
ねもと あきら 根本 晃			日立市スポーツ推進委員 協議会副会長	2	R 2. 7. 1～
まつうら 松浦 みゆき			日立国際交流協議会理事	3	R 2. 7. 1～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校P T A連合会長	3	R 2. 7. 1～
かげやま みき 影山 美樹			(一社)ライフ・ケア・ひた ちすくすく担当主任	3	H30. 7. 1～
もりと ひろこ 森戸 裕子			N P O法人ひたち親子の 広場代表	3	H30. 7. 1～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学教授	4	H22. 7. 1～
こうだ ゆたか 行田 豊			日立きららライオンズ クラブ理事	4	H22. 7. 1～

1 学校教育関係

2 社会教育関係

3 家庭教育関係

4 学識経験者

## 日立市いじめ調査委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
すえなが じゅんこ 末永 純子			日立港病院医師	1	H26. 11. 1～
こんどう さとし 近藤 識之			近藤法律事務所弁護士	2	H28. 11. 1～
こまつ まさみつ 小松 正光			茨城県日立児童相談所長	3	R 2. 4. 23～
こんたに こ 紺谷 けい子			日立市こども発達相談センター相談員	3	H29. 6. 1～
やまだ れいこ 山田 禮子			日立人権擁護委員協議会 日立部会人権擁護委員	3	H26. 11. 1～
うさみ たけし 宇佐美 毅			久慈小学校長	4	R 2. 11. 1～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学児童 教育学科教授	5	H28. 4. 1～
さくらい まさかつ 櫻井 昌克			教育委員会指導課生徒 指導担当相談員	6	H31. 4. 25～
さがわ あきこ 佐川 章子			子育て支援課長	6	H30. 5. 31～
たまおき しんいち 玉置 伸一			女性青少年課長	6	R 2. 4. 23～

1 精神保健    2 法律    3 心理・福祉等    4 児童等指導    5 学識経験者    6 その他

## 日立市立図書館協議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
いしかわ なおこ 石川 尚子			豊浦小学校長 (日立市教育研究会学校 図書館教育研究部長)	1	R 3. 6. 3～
くさち まなぶ 草地 学			日立市立小・中学校 PTA連合会長	2	R 元. 9. 1～
きくち いくこ 菊池 幾子			十王図書館ボランティ ア	2	H21. 9. 1～
いしかわ よしのり 石川 善憲			久慈交流センター運営 委員会委員長	2	H29. 9. 1～
つるおか いくえ 鶴岡 育枝			ひたち図書館と歩む会 会員	2	H25. 9. 1～
ふなだ ともみ 船田 智美			日立市子育て支援サポ ーター	3	R 3. 9. 1～
くぼき まさひろ 窪木 雅啓			前子ども読書活動推進 アドバイザー	4	R 元. 6. 5～
ちば たつお 千葉 達夫			市議会議員 (教育福祉委員会)	4	R 元. 6. 5～
かわい きょうこ 河合 恭子			元公立学校長	4	R 元. 9. 1～

1 学校教育関係者

2 社会教育関係者

3 家庭教育関係者

4 学識経験者

## 日立市視聴覚センター運営委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
いわなみ えいいち 岩波 英一			日立市文化協会長	1	R元. 9. 1～
よしだ しゅういち 吉田 修一			市議会議員 (教育福祉委員会)	2	R 3. 6. 3～
まえかわ としひこ 前川 敏彦			水木小学校長	3	R 3. 6. 3～
うちやま かずえ 内山 和恵			はなやま認定こども園 長	3	R 2. 5. 28～
ぬまた みつひろ 沼田 充弘			(公財)日立市民科学 文化財団事務局長	4	H24. 4. 24～
ちゅうごん ひろゆき 中言 裕之			(株)JWAY	4	R元. 9. 1～
みのしま かずお 美濃島 和男			ひたちビデオサロン	4	R 3. 9. 1～
こまた こ 小又 けい子			なでしこ会	4	R 3. 9. 1～
なめかわ たけし 滑川 毅司			コミュニティ推進課長	5	R3. 6. 3～
さくやま なおひろ 作山 直弘			生涯学習課長	5	R 2. 5. 28～
もりやま しゅういち 森山 秀一			指導課長	5	R元. 6. 5～

- 1 学識経験者      2 市議会議員      3 学校等代表者      4 各種関係団体代表者  
5 関係行政機関職員

## 日立市文化財保護審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所 (所属地)	所属等	分野	備考
あくつ ひさし 阿久津 久			元(財)茨城県教育財団 埋蔵文化財部長 前茨城県県北教育事務 所埋蔵文化財指導員	先史 古代	H 4. 5. 1～
こうだ かつひこ 國府田 克彦			元東海村立村松小学校 長	学校教育 自然 (地質)	H24. 5. 1～
すずき みつる 鈴木 盈			元助川中学校長	学校教育 地理	H24. 5. 1～
おおくぼ のりみつ 大窪 範光			元茨城高等学校・茨城 中学校長	古代 中世	R 2. 5. 1～
たなか ゆたか 田中 裕			茨城大学人文社会科学 部教授	先史 古代 文化財	H28. 5. 1～
さがわ たけお 佐川 武男			川一工匠棟梁 伝統建築技能認定者	建造物	H30. 5. 1～

## 日立市郷土博物館協議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
はが ともひろ 芳賀 友博			田尻小学校長(市教育研究会社会科研究部長)	1	R 3. 6. 3～
あおき むつと 青木 睦人			日立第一高等学校長	1	R 2. 5. 1～
すずき よういち 鈴木 洋一			県北教育事務所主査	1	R 2. 5. 1～
いわま のぶゆき 岩間 信之			茨城キリスト教大学文学部文化交流学科准教授	2	H24. 5. 1～
ほりぐち さとる 堀口 悟			茨城キリスト教大学図書館長・文学部教授	2	H28. 5. 1～
ささおか あきら 笹岡 明			郷土ひたち文化研究会理事	2	H30. 5. 1～
このの こうき 今野 幸樹			日立市議会議員(教育福祉委員会委員長)	2	R 3. 6. 3～
いけば あきふみ 池辺 明文			日鉱記念館長(JX金属(株)日立事業所総務部長)	3	R 4. 2. 22～
なぐら ごうじろう 名倉 剛治郎			日立美術協会会長	3	R 2. 5. 1～
しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾推進委員会委員	3	H18. 5. 1～
いながわ おさむ 稲川 修			(株)日立製作所日立事業所総務部庶務課長	3	H30. 5. 1～
みずにお ひさかつ 水庭 久勝			日立郷土芸能保存会長	3	H18. 5. 1～
みながわ ゆみこ 皆川 悠美子			日立市らぼーる協会会長	3	H14. 5. 1～
かこ ゆきこ 加古 由岐子			子ども子育て会議委員	4	H30. 5. 1～

1 学校教育関係者

2 学識経験者

3 社会教育関係者

4 家庭教育関係者



## 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和4年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
しもやまだ みきこ 下山田 幹子			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R元. 8. 1~
しのだ さえこ 篠田 砂江子			市議会議員 (環境建設委員会)	1	R 3. 8. 1~
ほりえ のりかず 堀江 紀和			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元. 8. 1~
ふじもり ゆか 藤森 結花			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R元. 8. 1~
にしなれた まこと 西成田 真			西成田医院長	2	H19. 8. 1~
いしかわ さとる 石川 悟			石川クリニック院長	2	H23. 8. 1~
あうち かずひこ 阿内 一彦			(一社)日立薬剤師会長	3	H25. 8. 1~
おおそね ひろこ 大曾根 洋子			(一社)日立薬剤師会理事	3	H23. 8. 1~
はなづか ひさみ 花塚 寿美			日立保健所次長兼衛生課長	4	R 3. 8. 1~
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校 PTA連合会副会長	5	R 3. 8. 1~
そのべ せよこ 菌部 聖善子			日立市立小・中学校 PTA連合会副会長	5	R 3. 8. 1~
おその ひろき 於曾能 弘樹			日高小学校長	6	R 3. 8. 1~
わたひき れいこ 綿引 玲子			塙山小学校長	6	R 3. 8. 1~
こにし ゆうこ 小西 優子			茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康科学科准教授	7	R 3. 8. 1~
すずき ひさえ 鈴木 久恵			健康づくり推進課係長	8	H22. 6. 23~

- 1 市議会議員    2 学校医    3 学校薬剤師    4 保健所職員    5 保護者代表  
6 学校長    7 学識経験者    8 市職員

### (3) 日立市社会教育委員会議からの提言書について

#### 1 日立市社会教育委員会議

- (1) 社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会からの諮問への意見、その他必要な調査研究を行う。
- (2) 組織及び委員構成（16名）

#### 2 提言書の概要（本編は別添のとおり）

##### (1) テーマ

「人間教育の原点である、日立市にふさわしい家庭教育の充実」に向けて、自助、公助、共助の役割を明確にし、未来の日立市に向けた「日本一の家庭教育支援戦略」を構築したい。

家庭の教育力の充実を図るための手立てとして、本市では、家庭教育に悩む保護者が多く、様々な支援が必要である。また、社会全体で親と子を支えるという考えの下で、親の成長の支援を行うことが必要である。そこで、具体的な手立てとして、以下の3点を提言する。

##### 〔テーマ〕 家庭の教育力の充実について

- 1 家庭教育に関する学びの場や相談に足を運べない保護者への支援
- 2 保護者の子育てへの精神的負担の軽減と家庭・地域のつながりづくり
- 3 これからの家庭教育を推進していくための視点

##### (2) 内容

##### ア 〔テーマ1〕 家庭教育に関する学びの場や相談に足を運べない保護者への支援

家庭教育に関する資料・パンフレット等の提供を始め、保護者が利用しやすい媒体を用いた情報発信のほか、企業を訪問しての家庭教育に関する情報提供や訪問型家庭教育など多様な支援の必要性を提言

##### イ 〔テーマ2〕 保護者の子育てへの精神的負担の軽減と家庭・地域のつながりづくり

家庭教育推進員の確保・育成を始め、就学時健診や入学説明会における家庭教育講座の開催や、学校や交流センターなど身近な施設の活用を提言

##### ウ 〔テーマ3〕 これからの家庭教育を推進していくための視点

家庭内でのメディアとの接し方及び使用時のルールづくりのほか、放課後子ども教室の充実や交流センターの子どもたちの利用促進などの子どもの居場所づくり、外国語で作成された家庭教育資料や「孫育て応援ナビ」の周知などを提言

##### エ おわりに

今回の提言から、保護者一人一人が家庭教育についての大切さを自覚し、様々な体験・活動を通じて周りとのつながりを深めることで、家庭の教育力が充実し、「ゆたかな学び 未来につなぐ 人づくり」が実現するのではないかと考える。

#### 3 提言書の提出

令和4年6月15日（水）、教育委員会に提言書が提出された。

以上

#### (4) 第63回桐生市臨海子ども会の実施について

##### 1 趣 旨

子どもたちに海に親しむ機会を提供するとともに、団体行動を通じて生活指導を行い、子どもの健康増進及び健全な子ども会の発展に寄与する。

2 主 催 桐生市、桐生市子ども会育成団体連絡協議会

3 開催場所 河原子海水浴場

4 休憩施設 河原子旅館組合所属旅館（昼食会場及び入浴等の休憩利用）

##### 5 開催日

令和4年7月23日（土）及び7月24日（日）の2日間

※ 2団編成、各団とも日帰り（滞在時間：午前11時から午後3時30分まで）

6 参加者 桐生市の小学3年生以上の子ども会会員及び育成会会員等

##### 【参加人数】

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
第1団	264人(167人)	265人(182人)	258人(162人)			100人程度
第2団	247人(168人)	297人(203人)	167人(98人)	中止	中止	100人程度
計	511人(335人)	562人(385人)	425人(260人)			200人程度

( ) は小・中学生の人数で内数

##### 7 行事内容

(1) 歓迎セレモニー

7月23日（土）及び7月24日（日） 河原子海水浴場南浜 正午から

(2) 海水浴

##### 8 その他

(1) 桐生市子ども会育成団体連絡協議会に対して助成を行い、事業の安定的な継続を図る。

(2) 荒天や遊泳禁止等の場合は、かみね動物園、日立シビックセンター科学館「サクリエ」及び天球劇場を見学する。

以 上

## (5) 日立市職業探検少年団について

### 1 目的

小・中学生を対象に、11の職種別の少年団が、それぞれの職業に関係する団体の協力の下に、専門的な知識や経験を持つ方の指導を受けながら、各種の職業を探検（見る・聞く・体験）するキャリア教育を提供する。

### 2 活動の経過

	経過
平成 18 年度	事業開始 農業、林業、水産業、ものづくり、あきんど、IT（後にパソコンに改称）、福祉の7つの職業探検少年団で活動を始める。
平成 19 年度	科学探検少年団が加わる。（計 8 団体）
平成 20 年度	建築デザイン、観光探検少年団が加わる。（計 10 団体）
平成 23 年度	メディア探検少年団が加わる。（計 11 団体）
令和 2 年度	「福祉」に医療分野を追加し「福祉・医療」とした。

### 3 指導団体

No.	少年団名	指導団体
1	農業	檜村ふぁーむ
2	林業	助川山保全くらぶ、赤羽緑地を守る会、県林業指導所
3	水産業	久慈地区水産教室実行委員会、県水産試験場経営普及室
4	ものづくり	日立商工会議所工業部会及び各事業所
5	パソコン	NPO法人コミュニティNETひたち
6	福祉・医療	(福) 日立市社会福祉協議会
7	科学	NPO法人日立理科クラブ
8	建築デザイン	日立市建設組合、日立建設高等職業訓練校
9	観光	(一社)日立市観光物産協会及び市内観光業者
10	メディア	(株)JWAY、ひたち生き生き百年塾推進本部
11	あきんど	日立商工会議所商業部会及び各事業所、茨城キリスト教大学

#### 4 活動内容及び団員数

(令和4年6月13日現在)

No.	少年団名	内 容	団員数 (人)		
			定員	団員数	
				今年度	昨年度
1	農 業	作物の栽培から収穫までの体験を通して、農業の苦労や喜びを味わうとともに、農業への理解を深める。	10	15	17
2	林 業	森林の観察や植林、間伐等の体験を通して、林業の意義や重要性を学び、林業への理解を深める。	20	21	20
3	水産業	漁船の乗船や船びき網漁の見学などを通して、海の資源の大切さやすばらしさを体感し、水産業への理解を深める。	20	29	19
4	ものづくり	工芸品等の作成や工場の見学などを通して、工業の歴史やものづくりの技術を学び、製造業への理解を深める。	10	10	6
5	パソコン	段階的にPC操作・活用の基礎的知識と技能を学び、HP開設や情報処理活用能力検定3級資格の取得を目指す。	10	10	8
6	福祉・医療	世代間の交流や高齢者とのふれあいを図るとともに、ボランティア活動や福祉、介護・医療の重要性の理解を深める。 ※ 医療は令和2年度から追加	20	17	13
7	科 学	モーターや電池の作成、理科実験や工作を体験しながら、水力、風力、火力発電所の仕組みや環境の大切さを学ぶ。	20	7	14
8	建築デザイン	道具の種類や使用方法、キヤドを使った設計技術など、伝統的技法や最新の建築技術を学び、製品作りを体験する。	15	14	10
9	観光	市内の観光について学び、旅館や土産品店等での体験、観光地の見学などを通して、観光全般の理解を深める。	15	24	13
10	メディア	取材や記事の書き方などを学び、自分の考えを伝える力を養い、テレビ、ラジオ等のメディアへの理解を深める。	10	6	7
11	あきんど	「どういうものが、どうやったら、いくらで、なぜ売れたのか」等、売り方の工夫や商売の楽しさ・厳しさを学ぶ。	10	5	21
合 計			160	158	148

以 上

(6) 第93回都市対抗野球大会の開催について

1 試合日程（1回戦）

令和4年7月21日（木）午後6時開始

『日立市（日立製作所）対 京都市（日本新薬）』

※ 4年連続、40回目の出場

2 会場

東京ドーム（東京都文京区後楽1-3）

3 大会組合せ

別添のとおり

4 本大会に向けた壮行会

- (1) 日 時 令和4年7月8日（金）  
午後6時から午後7時まで
- (2) 場 所 日立シビックセンター音楽ホール
- (3) 内 容 市旗授与、目録・花束贈呈等

5 パブリックビューイング

日立製作所野球部の試合について、パブリックビューイングを実施します。

- (1) 日 時 令和4年7月21日（木）午後6時から
- (2) 場 所 日立市役所大屋根広場（予定）

以 上

# 第93回都市対抗野球大会 組合せ表

場所：東京ドーム



(7) 令和4年度夏季教職員研修について

令和4年6月7日現在

種別	研修会名	日時	会場	対象	講師	内容	備考
職層や経験に応じた研修	学級経営研修会 (ライフスキル研修)	8月10日(水) 9:00~16:30	市役所 304・305号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (※各学校1名)	柴 咲子 (ライオンズウエスト)	子どもが日常生活での様々な問題に対処する社会的能力や生きる力を学び、身に付けるプログラム	
	幼児教育と小学校教育の接続のための研修会	8月9日(火) 午前	市役所 503・504号会議室	園内リーダー、保幼小連携コーディネーター (※各園、各小学校1名以上)	神永 直美 (茨城大学教授)	保幼小の連携・接続を更に充実させるための研修	
専門性を高める研修	教師カパワーアップ講座①(「読み」を中心としたアセスメント)	8月25日(木) 午前	ホリゾンかみね 又はオンライン	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (希望者)	海津 亜希子 (明治学院大学心理学部教授)	LDなど、通常の学級に在籍する児童生徒・特別な支援が必要な児童生徒への、「読み」を中心としたアセスメントや支援法	
	教師カパワーアップ講座②(発達障害など配慮を要する児童生徒への教育)	8月8日(月) 午後	市役所 304・305号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (希望者)	川上 康則 (都立矢口特別支援学校 主任教諭)	未定	
	教師カパワーアップ講座③(ICTを活用した英語・小学校外国語の指導)	8月2日(火) 10:00~12:00	市役所 304・305号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (希望者)	小林 翔 (大阪教育大学 准教授)	ICTを活用しながら、楽しく英語で思いを伝える指導法	
	QU活用研修会	8月24日(水) 13:30~15:30	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育学校の教職員 (※各校1名以上)	武子 みち子 (早稲田大学河村茂雄研究室所属)	hyperQUデータプロットの見方 クラスデータをもとにした指導方法	
特別研修	一般教養研修会 (自傷行為等がある子どもへの支援)	8月3日(水) 時間未定	市役所 304・305号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (希望者)	深谷 佳子 (公認心理師・臨床心理士)	未定	
	一般教養研修会 (「こころとからだ」のセルフケアセミナー)	8月18日(木)	市役所 503・504号会議室	幼・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員 (希望者)	金井 幸子 (CMHS企業メンタルヘルスサポートシステムズ 課長) 高橋 功樹 (ココミラ・クリエイト 課長) 山本 一貴 (ココミラ・クリエイト 主任)	メンタルヘルスセルフケアセミナー からだセミナー	
共催研修	幼稚園学級経営研修会	7月28日(木) 9:30~12:00	らぼーるひたち	幼稚園・こども園教育研究会員 (希望者)	倉橋 久美 (市教育委員会指導課指導主事) 田代 信子 (市教育研究所係長)	発達に必要な経験を重ねながら、幼児が互いに育ち合うための援助の在り方	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	幼稚園実技研修会	7月26日(火) 13:50~15:40	らぼーるひたち	幼稚園・保育園・こども園職員 (希望者)	井澤 満代 (NPO法人日本ミュージックケア協会認定指導者)	ミュージックケア	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	道徳教育研究部 夏季研修会	8月10日(水) 第1部(小学校) 10:00~12:00 第2部(中学校) 13:30~15:30	日立市消防本部 (予定)	道徳教育研究部員 (※各校1名)	小川 哲哉 (茨城大学教育学部教授)	「道徳の授業づくり」	道徳教育研究部との共催
	発達障害の理解と支援研修会	8月1日(月) 時間未定	市役所 304・305号会議室	幼・小・中・特別支援学校の教職員、保護者、一般 (希望者)	乾 孝之 (茨城居場所研究会 理事)	未定	

※は悉皆